

<b>3類型</b>	農林水産物	<b>通巻番号</b>	1 - 19 - 024
<b>地域資源名</b>	ガゴメ	<b>認定日</b>	平成20年2月22日
<b>地域</b>	北海道函館市	<b>所管省庁</b>	農林水産省 経済産業省

## 事業名: 函館産ガゴメコンブを活用した特産弁当「がごめ飯」の開発と販路開拓

会社名: 有限会社ガッツ

所在地: 北海道函館市本町22番11号

連絡先: TEL: 0138-31-1692

H P: <http://www.gutz.co.jp>

FAX: 0138-31-5836

### 事業概要(新たな活用の視点)

- ・ガゴメコンブの特性を活かして、これまでにない「モチモチとした食感」、「名古屋地方で食べられている鰻料理“ひつまぶし”のように、“だし汁”をかけて食感の変化を楽しめる」、「健康食材としてガゴメコンブをアピールできる」、そして、「北海道らしい海鮮弁当」を基本コンセプトに、新しいタイプの特産弁当「がごめ飯」を開発する。
- ・ガゴメコンブを中心素材とした特産弁当は当社新商品のみであり、基本コンセプトとして示した内容を地域資源の新たな活用の視点(強み)として新商品を開発し、異分野参入の本事業での黒字化を図る。



【当社洋食レストラン】

### 売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

#### 競争力

- ・比較テストに供した競合弁当14種の強みは「北海の海の幸」、「豊富な具材」、「内容の豪華さ」、「手頃な価格」と分析されており、ガゴメコンブの特性を活かした基本コンセプトに基づき新商品を開発することにより、競合品に対する明確な差別化を図ることが可能である。

#### 市場性

- ・函館地域において新商品のターゲットとして設定している観光客の入り込み数は、直近年で回復傾向にあり(2006年: 486万5千人)、観光消費額は、景気回復等が影響し増加している。
- ・一方、もうひとつのターゲット市場である物産展については、毎年、全国各地において、北海道物産展や駅弁大会等が開催され人気を博しており、今後とも特産弁当市場の規模の拡大が期待できる。

#### 販路

- ・「地域内の駅、空港、フェリーターミナルなどでの駅(空)弁としての販売」、そして、「全国で開催される北海道物産展や弁当大会での特産弁当としての販売」の2つのルートを開拓する。
- ・地域内での販売については、大量販売を想定しておらず、新商品の地域内でのブランド構築を目的とし、北海道物産展等における販売を収益確保を目的とする主たる販売ルートとしている。



【レストランメニュー】

\* 2007年12月から当社レストランの新メニューとしてテスト販売

### 地域資源における関係事業者との連携

- ・「原材料調達(食品メーカー等)」、「販路開拓(卸売業者等)」、「研究開発(道立工業技術センター(函館))」、「経営革新(商工会議所等)」などの分野で、地域内外の企業及び機関と連携し実施する。
- ・新しい地域特産物として本商品を開発することにより、当地域の観光振興に貢献する。



【特産弁当試作品】